

会 議 名		【千駄谷・原宿外苑】第7回建て替え準備委員会	
日 時		2026年2月5日（木）15:30～17:00	
場 所		原宿外苑中学校 コンピューター室	
出席者 敬称略 順不同	事務局（渋谷区）	区	区長 教育長 教育委員会事務局次長 未来の学校担当課長 施設整備課長 教育政策課 学校施設整備第一係、第二係 施設整備課 施設整備第一係 計12名（オンライン 2名）
	事務局（事業者）	明豊	明豊ファシリティアークス株式会社 計3名（オンライン 1名）
	設計者	設計者	INA 新建築・平田晃久建築設計共同企業体 計10名（オンライン 計2名）
	渋谷区小中一貫教育校 （千駄谷小学校・原宿外苑中学校）建て替え準備委員会委員等	委員等	原宿外苑中学校 校長、副校長 千駄谷小学校 校長、副校長 学校・地域関係者 計15名（委員欠席数：9名）
資料		第七回渋谷区小中一貫教育校（千駄谷小学校・原宿外苑中学校）建て替え準備委員会資料	

内 容（カッコ内は発言者） ※発言者は、略称により記載します。	
1. 開会	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 半数以上の委員に出席いただいているため、会を開会します。（区） ・ 本日は、渋谷区からの各種報告およびご意見を伺う機会としています。協力をお願いします。（原宿外苑中学校 校長） 	
2. 議題	
（1）基本設計者決定の報告	
<ul style="list-style-type: none"> < 設計事務所のご紹介 > ・ 昨年末にプロポーザル方式で基本設計者の選定を行い、INA 新建築・平田晃久建築設計共同企業体を選定しました。今回の方式は提案内容の採用ではなく、提案力や体制を評価する形式で実施しました。今後は設計者と協議し、外観を含む具体的な設計内容を決めていく方針です。（区） < 設計デザインの方向性について > ・ 次世代の子どもたちが原宿に思いを持てるよう、地域に残る建物として歴史を大切に、明治神宮への敬意を設計に反映させたいと考えています。竹下通りや Kawaii 文化だけでなく、多様な人々が出会い新しい文化を生み出す原宿像を大切にしたいと思います。本日は大きなテーマから細部まで幅広い意見をいただきたいです。（区長） ・ 本会の前に一部欠席した委員からもご意見をいただいています。いただいたご意見としては、以下がありました。（区） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 明治神宮へのリスペクト ➢ 原宿という言葉は残したい ➢ 奇抜なものは少なくしてほしい ➢ 子どもたちの安全性への配慮 ➢ 文教地区であり落ち着いた学校生活の場 ・ 原宿中学校、外苑中学校、千駄谷小学校、原宿外苑中学校の4つ学校のそれぞれの歴史を残していきたいです。校歴室ではなく、皆さんに見ていただきやすいように展示してほしいです。（委員等） <ul style="list-style-type: none"> → ラーニング・コモンズ等での展示も可能なため、普段から子どもたちの目に入るように、デジタルサイネージ等も駆使しながら計画したいと考えています。（区） ・ 「杜」を活かすのはよいと思います。（委員等） ・ 卒業生として、千駄ヶ谷という地名と千駄谷小学校の双方を大事にしてほしいです。原宿のアイデンティティだけでなく、千駄ヶ谷のアイデンティティも大切にしてほしいです。土地に対する愛着形成につなげることで、またこの場に戻ってきたいと 	

思う場所にしてほしいです。(委員等)

→学校名称については、非常に重要だと考えていますので、現在並行して小中一貫教育校として建て替えを進めている鉢山中・猿楽小も同様に、今後会話を重ねていきたいと思えます。(区長)

- ・原宿外苑中学校と明治神宮はつながりが深く、明治神宮と連携した授業も行っています。原宿外苑中学校は地域との交流も多く、引き続き地域に人が来やすい学校にしてもらいたいです。子供たちと地域を繋げて教育活動を行っていくことを大事にしてほしいです。(委員等)
- ・原宿駅のデザイン監修を務めた設計者が選ばれたということで安心しています。千駄ヶ谷と原宿が混じり合い、多様性が生まれた時に地域全体で大きく進めると思えます。「共創」という理念が生かされた建物にしてほしいです。(委員等)
- ・「原宿」を校名に残してほしいと思っています。(委員等)
- ・緑化はいいと思いますが、管理面や維持管理コストの課題は、現実的に問題があると思えます。(委員等)
 - 維持管理費等の課題も含めて、今後設計にて検討をしていきます。(区)
 - 屋上へ樹木をどの程度植えるかはこれからの検討ですが、子どもたちの近くにみどり豊かな環境があることで、建物としての環境負荷低減だけでなく教育環境として寄与してくれると考えています。コストや維持管理については考慮して設計を行います。(設計者)
- ・学校の屋上を緑化した際に、数年で枯れてしまい、現在では自動灌水装置も機能なくなってしまった学校もあります。雑草だらけになってしまうなど、緑化の管理は大きな課題だと思えます。(委員等)
 - 緑化は、校舎全体に植える芝をベースに考えます。雑草が生えない環境を作ってあげることが大切であり、自動灌水設備がなくても問題ない緑化仕様もあると考えています。(設計者)
- ・原宿外苑中学校近隣の東郷神社へのリスペクトも全体のイメージに取り込んでほしいです。(委員等)
- ・一足性となり、昇降口や下駄箱が無くなると思えますが、ほっとするような玄関のデザインにしてほしいと思えます。(委員等)

(2) 建て替え準備委員会スケジュールについて

- ・スケジュールの説明を行いました。

(3) 第六回建て替え準備委員会の振り返り

- ・第六回建て替え準備委員会の振り返りとして、頂いた意見と検討時期の説明を行いました。(区)

(4) 今回の議題について

<基本計画説明会の報告>

- ・基本計画説明会は令和7年12月22日に開催しました。約1,000枚のチラシを配布し、幼稚園、保育園や子育て支援センター、区立全小学校や原宿外苑中学校の保護者、出張所や地域の掲示板でも周知を行い、当日は約50名が参加して、小中一貫教育の考え方や整備の経緯、施設配置の考え方を説明しました。(区)

<今後のお知らせ方法について>

- ・建て替え計画に関する今後の周知について、保護者および地域住民へ段階的に案内を実施します。対象者に応じて、様々な手段で周知を行う予定です。周知対象者や範囲および周知の方法についてご意見をいただきたいです。(区)

(質疑応答)

- ・同窓会への周知はどのように考えていますか。(委員等)
 - ⇒千駄ヶ谷小学校では全ての卒業生を対象にホームカミングデーとして4/29(昭和の日)にイベントを開催予定です。そのような場で説明することも良いと思えます。(千駄ヶ谷小学校 校長)
- ・卒業生の集まるタイミングを利用するというのは可能でしょうか。(明豊)
 - ⇒対象者は約13,000人もいるため、なかなか難しいと思われれます。(委員等)
 - ⇒周知範囲をいわずらに広範にする必要はないと思えます。(委員等)
 - ⇒すべての人に周知することは難しいと思えます。集まる場を利用するか、町会の掲示板を中心に周知する程度でよいのではないのでしょうか。(委員等)
 - ⇒今後も様々な機会を使って説明をしていきたいと思っています。(区)

3. 閉会